

★ノーベル賞とは

1901年（日本は明治時代）から続く、歴史的で偉大な世界的な賞。

スウェーデンの発明家アルフレッド・ノーベルの遺言に基づき、物理学、化学、生理学・医学、文学、平和の各分野で「人類に最大の貢献をもたらした人々」に贈られる。

後に、経済学分野も追加され、
今では6つの賞がある。

毎年、各賞最大3名まで受賞できる。

受賞者には、賞金・賞状・メダルが授与される。



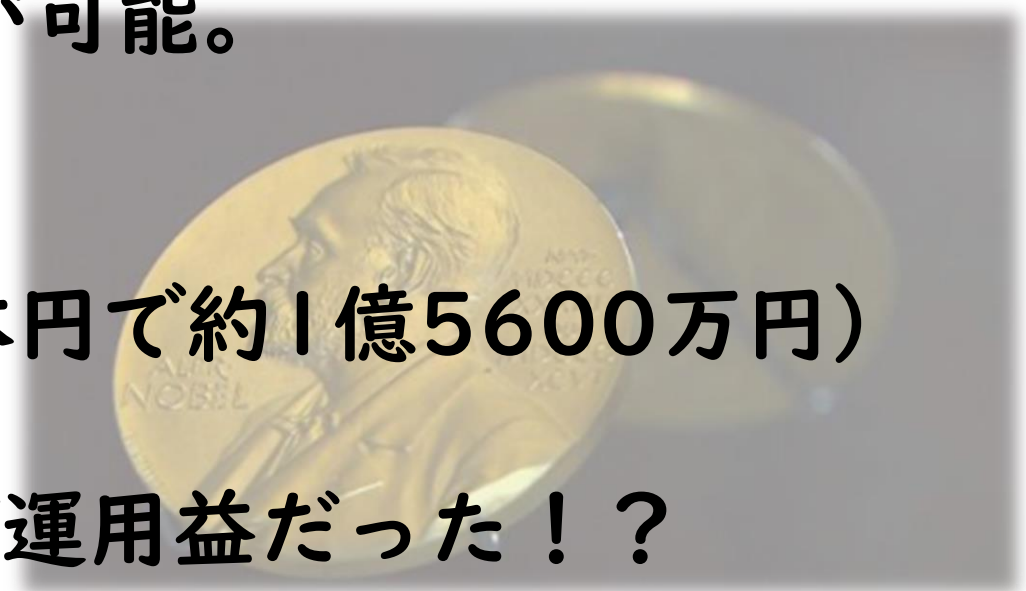
★ノーベル賞の賞金について

ノーベル賞の金額は、毎年決まっているわけではない。

ノーベルが残した遺産（現在のノーベル財団の資産は約58億スウェーデンクローナ、日本円で約725億円と言われている）を元手にして、1年間で得られた運用益を賞金として出している。
⇒半永久的に賞金を与え続けることが可能。

2024年の賞金は、
1100万スウェーデンクローナ（日本円で約1億5600万円）

1100万×5つの賞=5500万以上が運用益だった！？



アルフレッド・ノーベル

1833年：0歳 スウェーデンの貧しい家庭で生まれる

1842年：9歳 ノーベル爆薬との出会い

1853年：19歳 クリミア戦争でノーベル一家は大繁盛

1855年：22歳 ニトログリセリンとの出会い

1859年：26歳 クリミア戦争でロシアが敗北、父の会社も倒産

1863年：29歳 ノーベル式油状爆薬を発明⇒弟の事故

1866年：33歳 爆薬を改良し、ダイナマイトを発明

1893年：59歳 平和のために自分の財産を使おうと決意（遺言）

1896年12月10日：63歳、イタリア（サンレモ）の自宅で亡くなる

*毎年12/10はノーベル賞の授賞式。受賞者の発表は10月中旬。

+5年後の1901年 第一回ノーベル賞



アルフレッド・ノーベル

1833年：0歳 スウェーデンの、貧しい家庭で生まれる
父はロシアで工場を営む（一人出稼ぎ状態）

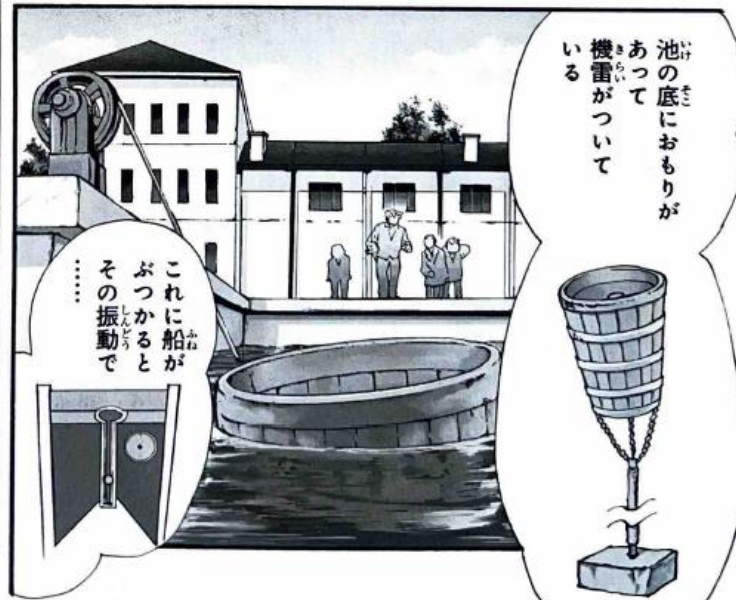
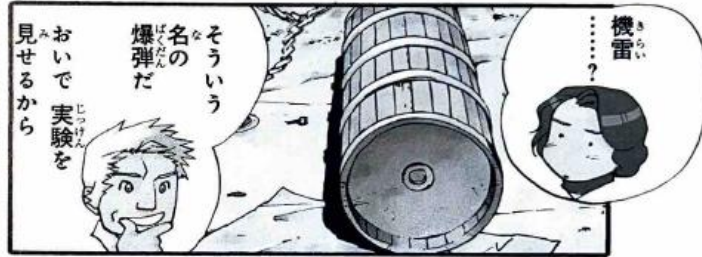


1842年：9歳

ノーベル、爆薬との出会い

父の仕事が成功して一緒に暮らすようになる

ロシア政府から機雷（船を沈めるための爆弾）を受注



1842年：9歳 ノーベル、爆薬との出会い



1853年：19歳

クリミア戦争で、ノーベル一家は大繁盛



1855年：22歳

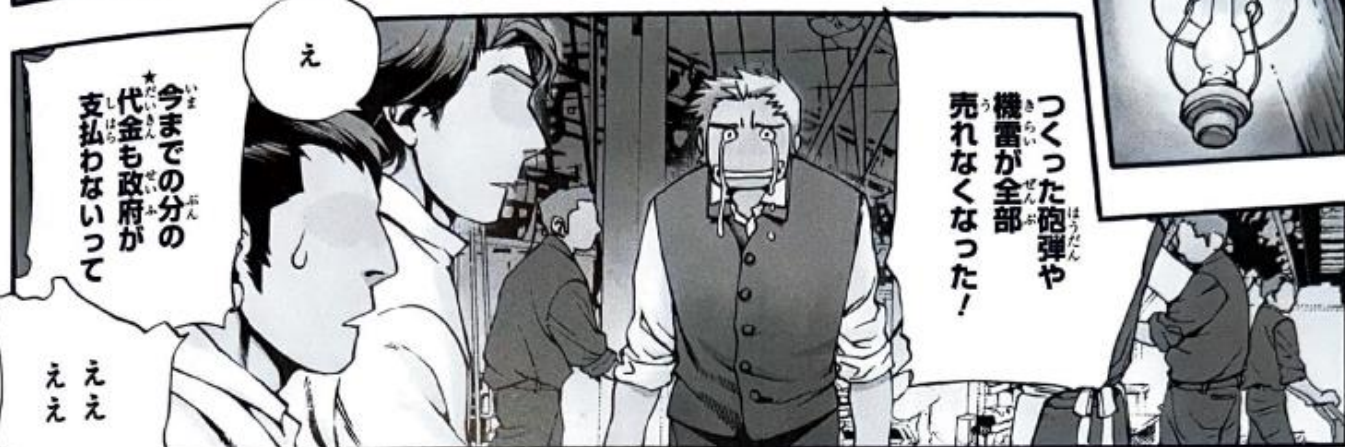
ノーベル、ニトログリセリンとの出会い

ノーベルの家庭教師だったジーニンが、科学者トラップを紹介



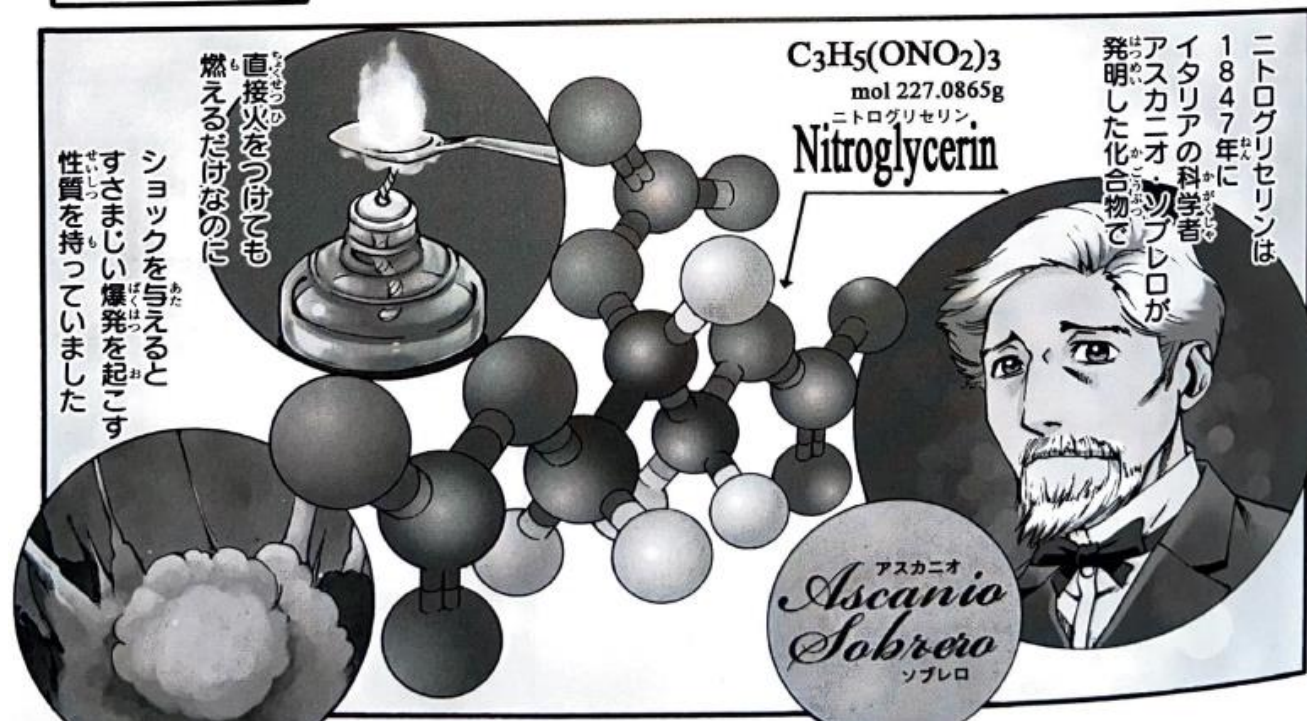
1859年：26歳

クリミア戦争でロシアが敗北、父の会社も倒産



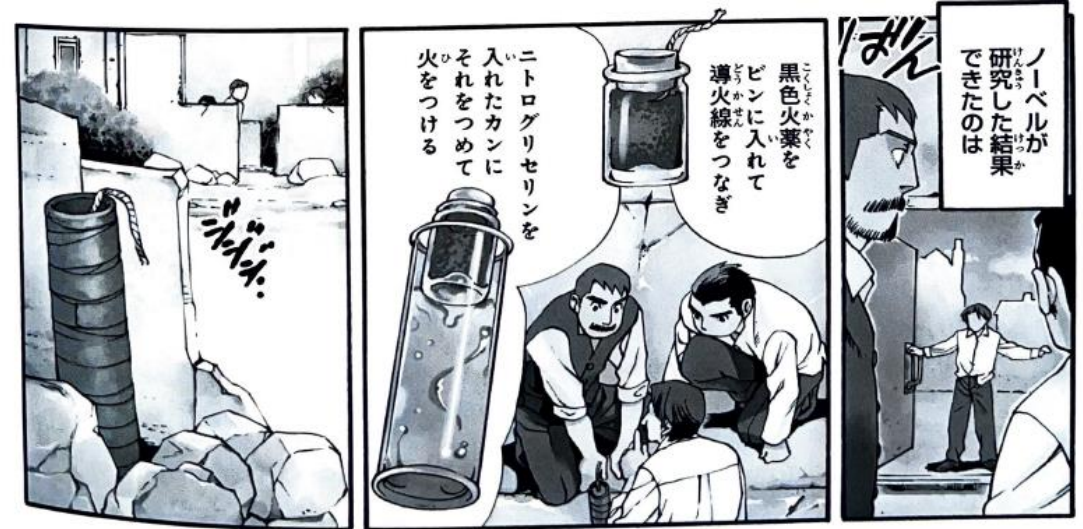
1859年：26歳

クリミア戦争でロシアが敗北、父の会社も倒産



1863年：29歳

ノーベル式油状爆薬を発明⇒売れ行きも爆発的



ノーベル式油状爆薬は液体を使っていたので不安定 ⇒弟のエミールが輸送中に爆発事故



ノーベル式油状爆薬は液体を使っていたので不安定
⇒弟のエミールが輸送中に爆発事故
⇒ノーベルは爆薬の改良に取り組む



ノーベル式油状爆薬は液体を使っていたので不安定
⇒弟のエミールが輸送中に爆発事故
⇒ノーベルは爆薬の改良に取り組む



1866年：33歳

爆薬を改良し、ダイナマイトを発明



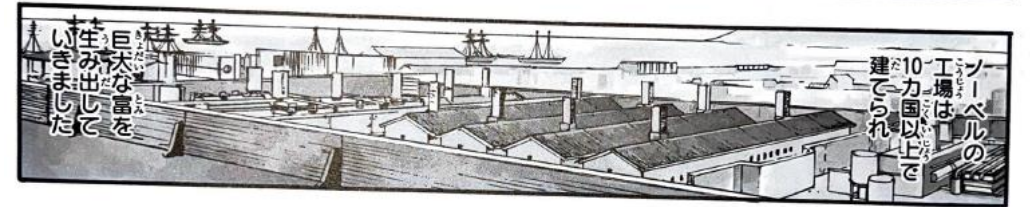
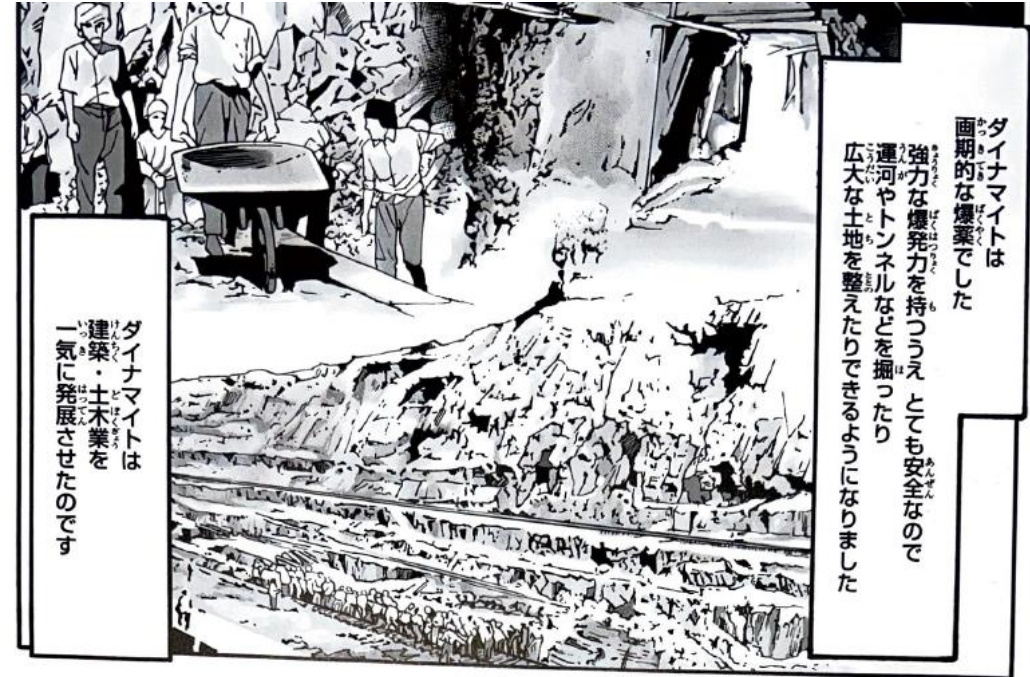
1866年：33歳

爆薬を改良し、ダイナマイトを発明

⇒その後も発明を続けた。

1875年 ブラスチングゼラチン

1887年 バリスタイト（無煙火薬）



1888年：55歳 兄、ルードヴィの死

1888年^{ねん}

カ——ン
カ——アツ...

ルードヴィ・ノーベル^{しきよ}死去

お別^{わか}れだね
さびしいよ
兄^{にい}さん……
ルードヴィ

エミールも
父^{ちち}さんも
ルードヴィ兄^{にい}さんも
いなくなって
しまったな……



1888年：55歳

兄、ルードヴィの死



★ し しょうにん し
「死の商人」ノーベル死す



テロリストにも
ダイナマイトを売
死の商人が死んだと
大騒ぎだ……

新聞は……
兄さんじゃなく
ぼくが死んだと
思ったらしい

1893年：59歳

平和のために自分の財産を使おうと決意

⇒63歳、イタリア（サンレモ）の自宅で亡くなる



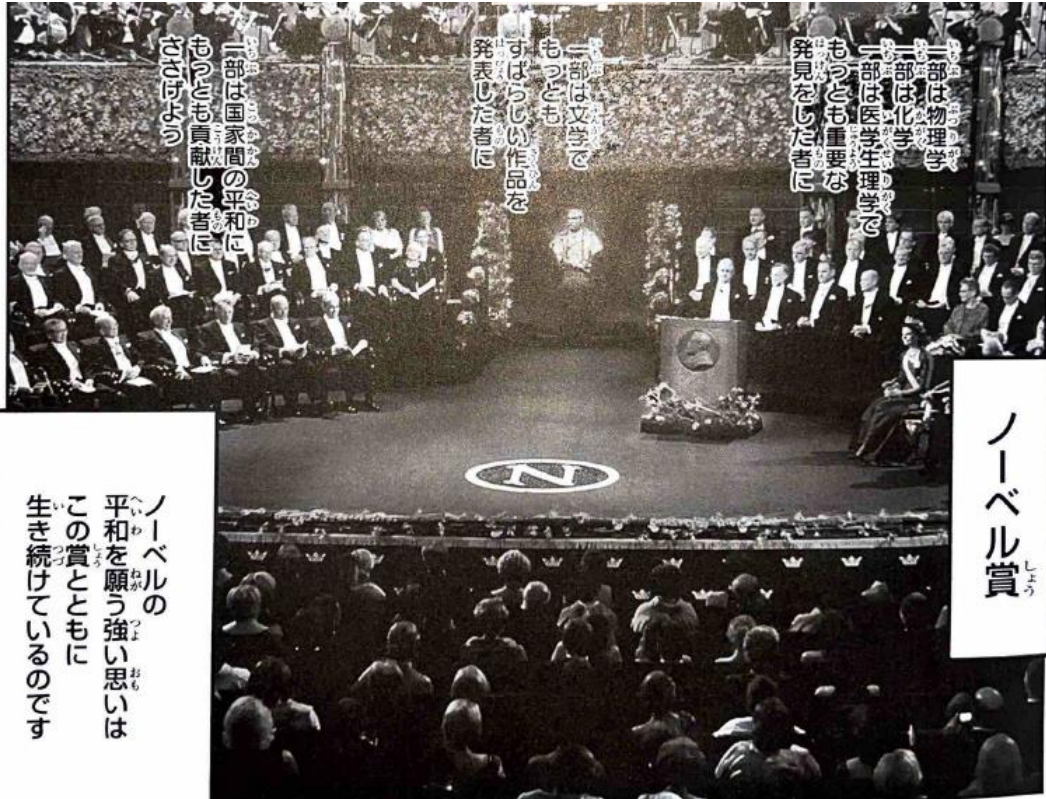
1893年：59歳

平和のために自分の財産を使おうと決意し、遺言を残す
⇒63歳、イタリア（サンレモ）の自宅で亡くなる



1896年：63歳、イタリア（サンレモ）の自宅で亡くなる
5年後の1901年～第一回ノーベル賞

*毎年実施される。
第二次世界大戦中の1940年から3年を除く。



★2024年 ノーベル賞まとめ

平和賞

被爆者の立場から核兵器廃絶を訴えてきた日本被団協（＝日本原水爆被害者団体協議会）が受賞。

*日本のノーベル平和賞受賞は、1974年の佐藤栄作元総理大臣以来、50年ぶり。

受賞理由

“草の根の運動（民間による自主的な運動）で核兵器ない世界実現のために努力”

★2024年 ノーベル賞まとめ

文学賞

韓国の現代文学を代表する作家のハン・ガン（韓江）氏（53）が受賞。

受賞理由

「ハン・ガン氏の力強く詩的な散文体の文章は歴史的な心の傷と向き合いつつ、人間のもろさをあらわにしている。彼女はすべての作品を通して、心と体や、生と死の関係についてユニークな意識を持っていてそれゆえに、彼女の詩的で実験的な文体は現代の散文文学における革新的存在といえる」

★2024年 ノーベル賞まとめ

化学賞

3人

ワシントン大学のデイビッド・ベイカー教授
グーグルのグループ会社「DeepMind」デミス・ハサビスCEO
研究チームのジョン・ジャンパー氏

受賞理由

「ベイカー教授はアミノ酸を使って、まったく新しいたんぱく質を設計することに成功した。また、ハサビス氏とジャンパー氏は、たんぱく質の複雑な構造を予測するという50年来の問題を解決するAIモデルを開発した。たんぱく質の構造を予測し、独自のたんぱく質を設計できるようになったことは人類にとって最大の利益だ」

★2024年 ノーベル賞まとめ

生理学・医学賞

2人

アメリカ・マサチューセッツ大学のビクター・アンブロス教授
ハーバード大学のゲイリー・ラブカン教授

受賞理由

「ヒトを含む多細胞生物にとって不可欠である、遺伝子制御の全く新しい原理を明らかにした。生命体がどのように発達し、機能するかにおいて、『マイクロRNA』は根源的に重要であることが証明されつつある」

★2024年 ノーベル賞まとめ

物理学賞

2人

アメリカのプリンストン大学のジョン・ホップフィールド教授
カナダのトロント大学のジェフリー・ヒントン教授

受賞理由

“1980年代以降、人間の神経回路を模倣した『人工ニューラルネットワーク』の研究開発において、重要な業績を積み重ねていて、すでに多くの恩恵をもたらしている。物理学の分野では、特定の性質を備えた新たな物質の開発など極めて幅広い分野で『人工ニューラルネットワーク』が使われている”

★2024年 ノーベル賞まとめ

経済学賞

3人

マサチューセッツ工科大学のダロン・アセモグル教授

サイモン・ジョンソン教授

シカゴ大学のジェームズ・ロビンソン教授

授賞理由

「制度がどのように形成され、国家の繁栄に影響を与えるかの研究」